



古中だより「坂道」

〈めざす生徒像〉

- (知) 自ら学ぶ生徒
- (徳) 礼儀正しく思いやりのある生徒
- (体) 心身ともに健康な生徒

令和6年度 第17号

6月27日 発行

古殿町立古殿中学校
校長 大高 文雄

頑張れ！窪木選手

21日(金)の期末テスト後に、本校の卒業生でパリ・オリンピックに自転車競技に出場する窪木一茂選手の壮行会を行いました。

この日は、母校である学法石川高校や町の壮行会もあり、お忙しい中ではありましたが来校いただきました。(裏面参照)その中で、短時間ではありましたが、窪木選手から「メダルを持ち帰り、50周年記念式典の時に披露したい」との力強いコメントがありました。(50周年記念式典の時に講演をいただきます)また、メダルを獲った時は、古中生が寄せ書きした国旗を肩に掛け、バンクを周回してくれるそうです。

今後は、練習拠点である静岡県でトレーニングを積み、7月中旬から現地で調整するそうです。日本代表ともなると、数十名の専属スタッフで大会に臨むそうです。また、競技に必要な自転車や装備品の用具等も含め、かなりの量を持ち込むそうです。ちなみに、窪木選手が競技に使う自転車は1台2,000万円以上、これを2台持ち込むそうです。(競技の規定上、市販車を使用しなければならないそうですが、こんなに高価な自転車を買う人っているのだろうか、と思ってしまいます。)

競技日程は以下の通りです。窪木選手は中距離部門のリーダーとして3種目に出場予定です。遠いパリまで届くよう、大きな声援をお願いいたします。

【競技日程】 ※ 日時は日本時間

○ 男子チームパシュート

予選 8/6 (火) 0:00~2:40 (0:27予定)

1回戦 8/7 (水) 0:30~2:55 (2:14予定)

決勝 8/8 (木) 0:30~2:50 (1:04~1:33予定)

○ 男子オムニウム 8/9 (金) 0:00~2:55

※ 「スクラッチ」「テンポ」「エリミネーション」「ポイント」の4つのレースがあります。

○ 男子マディソン決勝 8/11 (日) 0:00~2:50 (0:59予定)

校内授業研究会



25日(火)の午後は、校内研修を行いました。1の1では理科を、2の1では社会の研究授業を行いました。この日は、別の研修会もあり多くの先生方が参観しました。

子ども達は主体的に授業に参加し学習課題に真剣に向き合い、解決しようと一生懸命に取り組みました。授業後の

研究会でも、子ども達の学びに向かう姿勢や活発に話し合われ

る班活動、タブレット等のICTを活用した授業にお誉めの言葉をいただきました。昨年まで3年間、県の指定を受けて研究してきたICTを活用した授業が、今もしっかりと根付いていることに嬉しく思います。

今後も、未来に生きる子ども達に必要な資質・能力が身につくような授業づくりに取り組んでいきたいと考えます。



実力テスト終わる(3年)

26日(水)は、3年生にとっては、来春の入試へのスタートとなる「第1回実力テスト」が行われました。(今年度は7回予定)定期テストや去年までの実力テストとは違い、より県立高校の問題に近い形で行うテストとなります。したがって、回を追うごとに、難易度が高くなり簡単に点を取れなくなります。(点数が伸びなくなるのは、このためです)



今回の結果は、先の進路希望調査とあわせ夏休み中の三者面談の資料となりますが、まずは「受験生」だということを改めて自覚することが大切です。来週から7月、少しずつ意識を高めていきたいものです。「夏を制する者は、受験を制す。」



窪木「メダル獲得する」

パリ五輪自転車代表

古殿町民に誓う

パリ五輪自転車競技トラックに出場する窪木一茂(35)は、出身地の古殿町の町公民館で開かれた「支えてくれた古殿町の人たちに感謝している。メダルを獲得し、古里を世界にアピールする」と言葉に力を込めた。

窪木は2016(平成28)年のリオデジャネイロ五輪以来2大会ぶり2度目の五輪出場。4000円団体追

くれた。成長、進化した力を発揮してほしい」と激励した。

窪木は「夢中になれるものに出会い、自転車をこいできた」と自身の歩みを振り返った。両親や地元関係者に感謝の言葉を伝えた。

「町民が誇りに思える走り、4年に1度の舞台で結果を残す」と意気込んだ。

母校の学法石川高と古殿中でも、それぞれ壮行会が開かれた。学法石川高では拍手で迎えられ、生徒に出場種目のルールや特徴、見どころなどを説明した。古

殿中では生徒から応援メッセージ入りの日の丸の旗を手渡され、応援団からエールを受けた。

校時代を振り返って。

「高校3年間は自転車で通学していた。学校で過ごした日々が懐かしい。初心を忘れてはいけないと感じた。地域住民は(自転車競技に)理解があって、応援してくれる。自転車に適した地域だと思う」

母校生徒から激励「力に変える」

窪木一茂は学法石川高で取材に応じ、「前回の五輪ではオムニウムで14位だったが、今回は表彰台を狙え

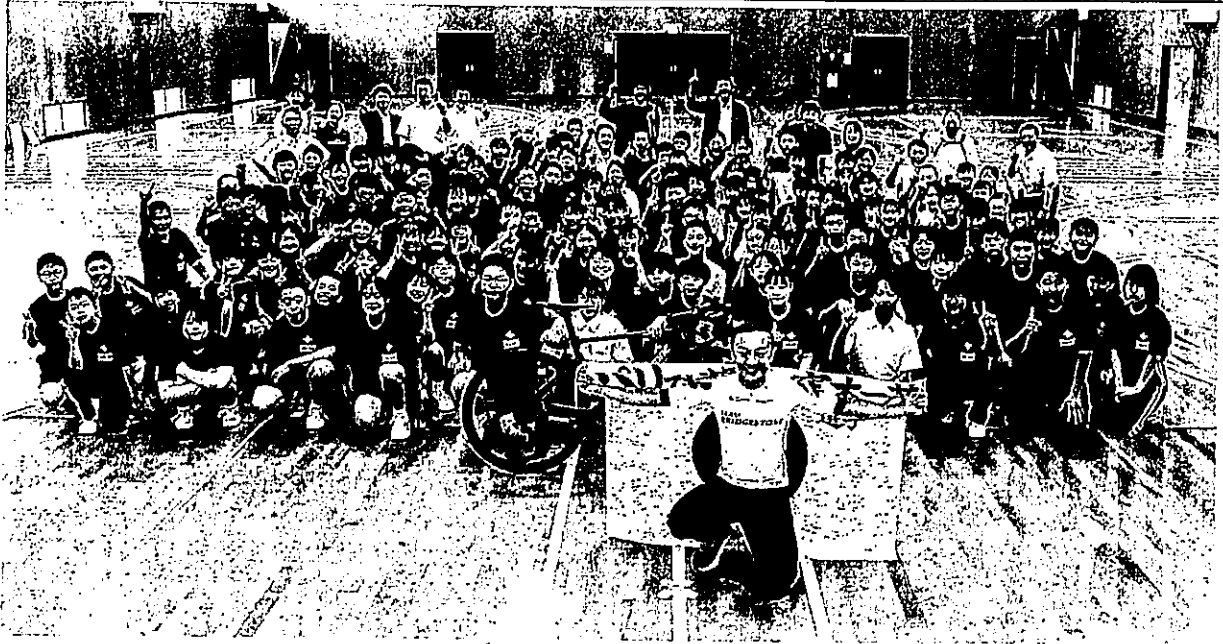
をしたい」
「母校の生徒から激励を受けた。」

「エネルギーをもらった。リオ五輪の時は恥ずかしい気持ちがあった。今回は自信がついてきたこともあり、応援を力に変えることができる」

「自転車を始めた高



五輪への決意を語る窪木



応援メッセージの書かれた日の丸の旗を背に古殿中の生徒らと交流する窪木(手前)

「静岡県でトレーニングを積み、7月中旬にフランスに出発する。体調管理を徹底したい。一日一日を無駄にせず、メダル獲得を目指す」